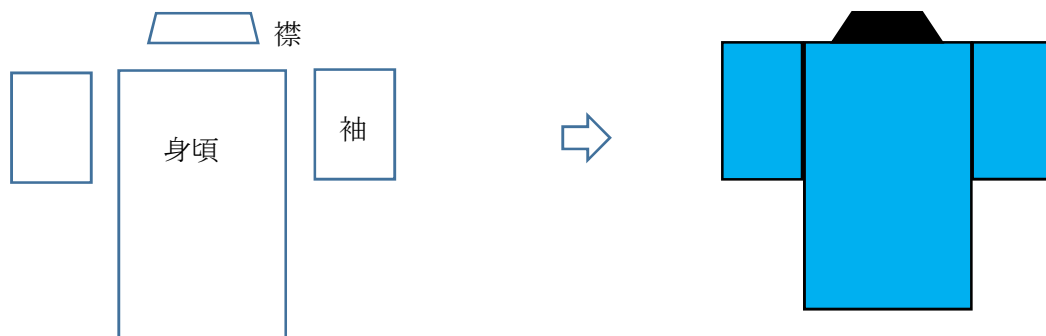


## ニッポンの夏祭り・花火大会はやっぱり絆纏と団扇が似合いますね

前半はお祭りに着る子供の絆纏（はんでん）を描きましょう。

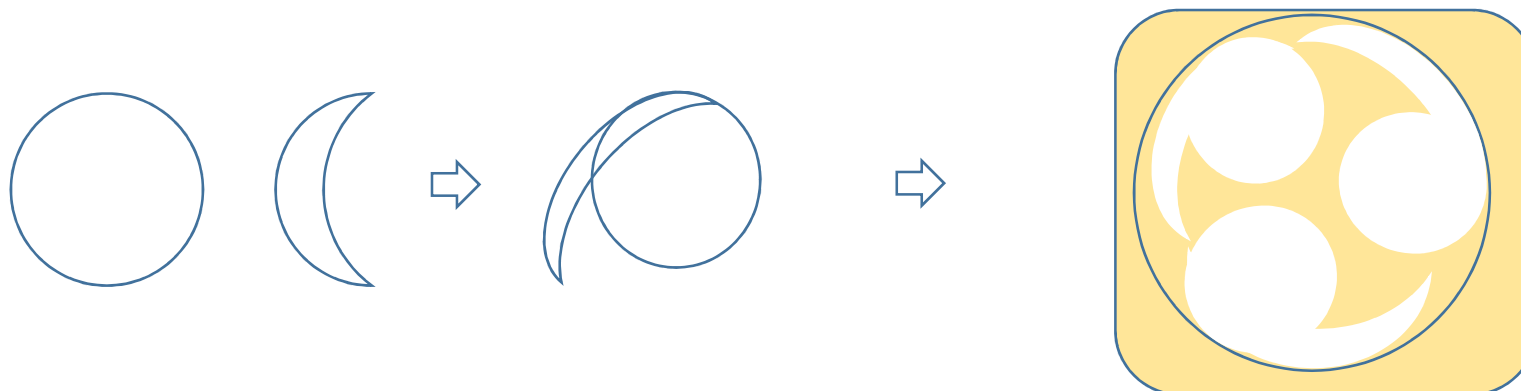
### 絆纏の描き方

「基本図形」→「四角」、「台形」を選び、下記のサイズの図形を描きましょう。身頃 「四角」 47mm×34mm袖 「四角」 20mm×15mmを2つ襟 「台形」 13mm×4mm図のように絆纏の形にまとめてください。「図形の塗りつぶし」→「青」、「黒」「図形の枠線」→「黒」4つの図形をグループ化しておきます。絆纏はお好きな色で作ってください。



### 巴文様の描き方

「基本図形」→「楕円」、「月」を選びます。楕円は **Shift** キーを押しながら「正円」を描きます。月形は細長く変形します。図のように重ねてグループ化します。背景に少し濃い色を置いてください。「図形の塗りつぶし」→「白」「図形の枠線」→「なし」正円を描き、その中にコピーした図形を3つ並べます。形が整ったらガイドの円を消しておきましょう。3つの図形をグループ化します。

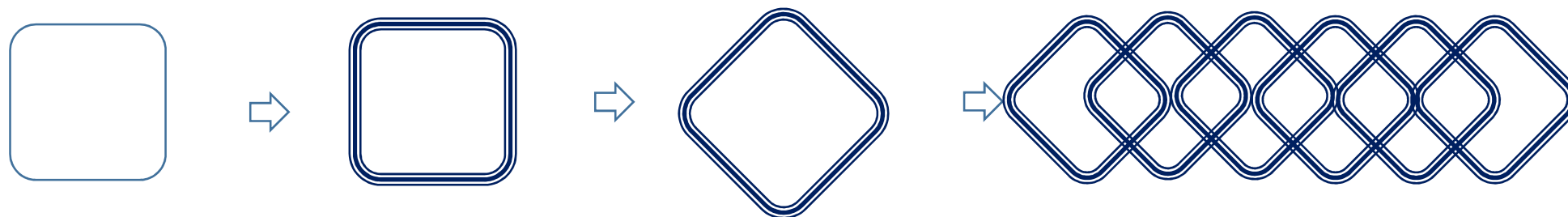


## 吉原つなぎ風模様の描き方

「基本図形」→「角丸四角形」を選び、**shift** キーを押しながら正角丸四角形を描きます。後から縮小しますので、ここでは自由な大きさと描いてください。

「図形の塗りつぶし」→「塗りつぶしなし」、「図形の枠線」→「実線／点線」→「その他の線」→「6ポイントの三重線」、「枠線の色」→「濃い青」

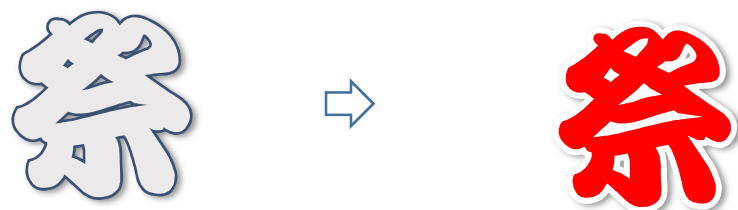
図形を45度回転させます。コピー&貼り付けで6つの図形を描きます。横に重ねながら並べ、グループ化します。



## 背紋の描き方

「ワードアート」→ワードアート→テキストボックスに「祭」と入力します。テキスト編集画面の「フォント」の欄からなるべく太めのフォントを選びます。フォントはパソコンによってそれぞれ違うので好きな字形を選んでください。

文字を選択して「ワードアートのスタイル」を開きます。「文字の塗りつぶし」→「赤」「文字の輪郭の色」→「白」「文字の輪郭の太さ」→「2.25pt」



## まとめ方

裃をコピーして最背面に配置します。背紋をコピーして裃の上の方へ重ねます。ここで、背紋の大きさなどを調整しましょう。

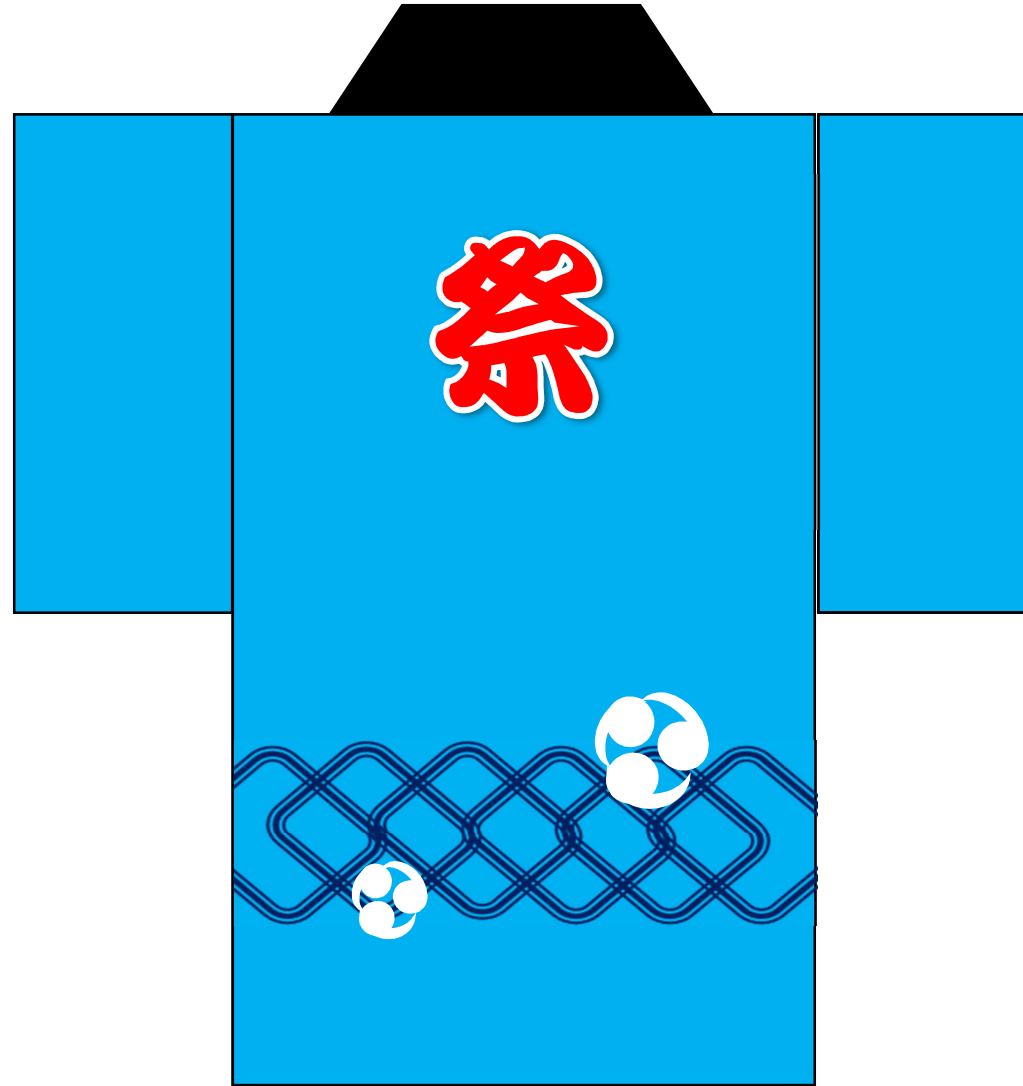
吉原つなぎ模様をコピーして下の方へ重ねます。再び模様を選び、「コピー」→「貼り付け」→「形式を選択して貼り付け」→貼り付ける形式から

「PNG」を選びます。貼り付けた図を裃に合わせて大きさを調整しましょう。「図ツール」→「トリミング」で裃の横幅に合わせて両端をトリミングします。

トリミングは黒い太い線にマウスを合わせて内側へ向かってドラッグします。両端をカットすることで、模様が連続しているように見えます。

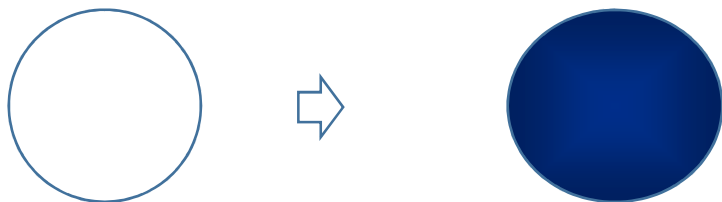
サイズを変える時は必ず、**Shift** キーを押しながら縮小してください。縦と横の比率を保つので形が崩れません。

全てを選んでグループ化します。

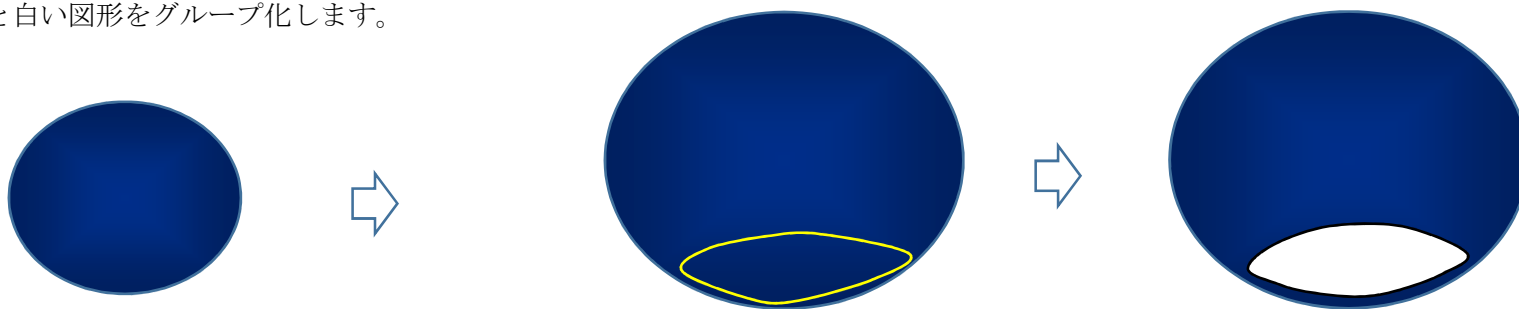


## 団扇の描き方

「基本図形」→「楕円」を選び、少しだけ横幅が広い楕円を描きます。「図形の塗りつぶし」→「塗りつぶし（グラデーション）」→「濃い青」「青」  
「種類」→「四角」 「方向」→「中央」



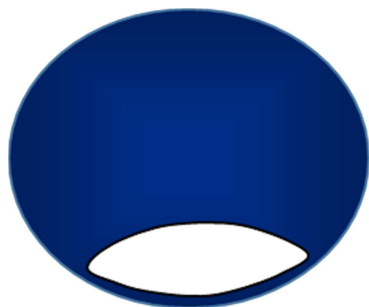
「線」→「曲線」を選びます。楕円の下方の縁に合わせて平たい図形を描きます。図形を右クリックし、「頂点の編集」を選びます。  
頂点を移動しながら、楕円に沿うように修整しましょう。「図形の塗りつぶし」→「白」「図形の枠線」→「黒」  
青い楕円と白い図形をグループ化します。



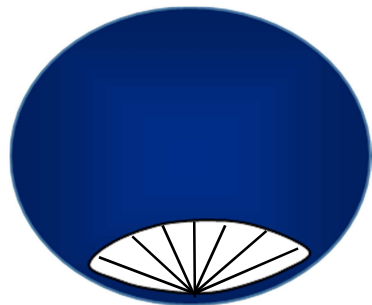
図形を選び、「コピー」→「貼り付け」→「形式を選択して貼り付け」→「PNG」を選びます。

貼りつけた図を選び、「図ツール」→「色の変更」→「透明色を指定」→ペンの印で白い部分をクリックします。

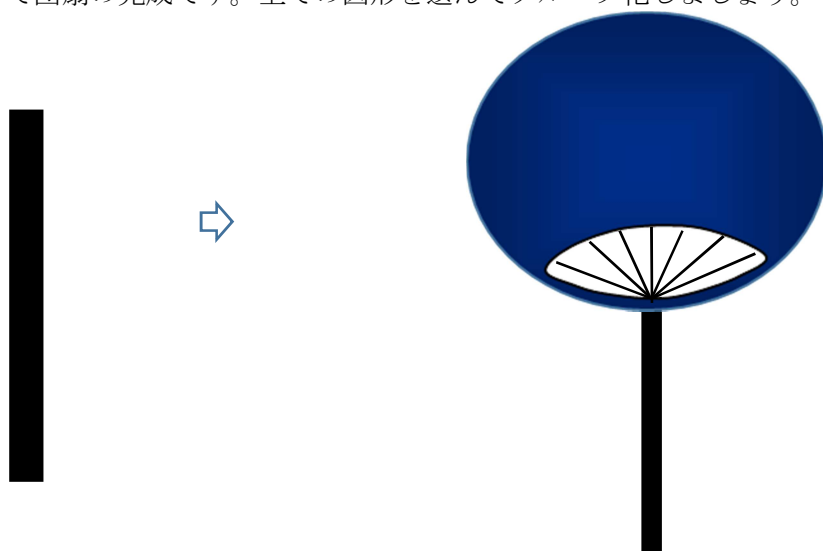
見た目には分かりませんが、背景に色を置くと白が透過されているのが分かります。



曲線で描いた図形の中に、「直線」で線を引きます。「図形の枠線」→「黒」



「基本図形」→「四角」で縦長の細い図形を描きます。図形の塗りつぶし→「黒」「図形の枠線」→「黒」  
持ち手をつけて団扇の完成です。全ての図形を選んでグループ化しましょう。

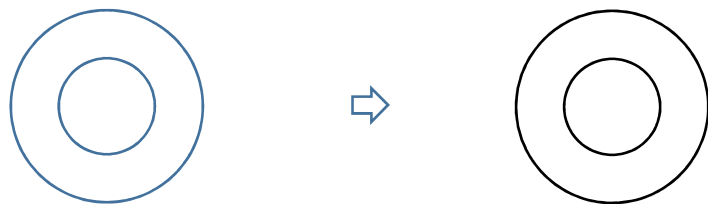


花火の描き方

「基本図形」→「楕円」、「ハート」を選びます。2つの図形を図のように重ね、グループ化します。「図形の塗りつぶし」→「濃いピンク」「図形の枠線」→「なし」



「基本図形」 → 「ドーナツ」を選び、「正ドーナツ」を描きます。これは花火を描くためのガイドにする図形です。「図形の塗りつぶし」 → 「なし」  
「図形の枠線」 → 「黒」



ドーナツ形にピンクの図形を重ね、黄色の調整ハンドルを外側へ移動して輪の幅を決めます。

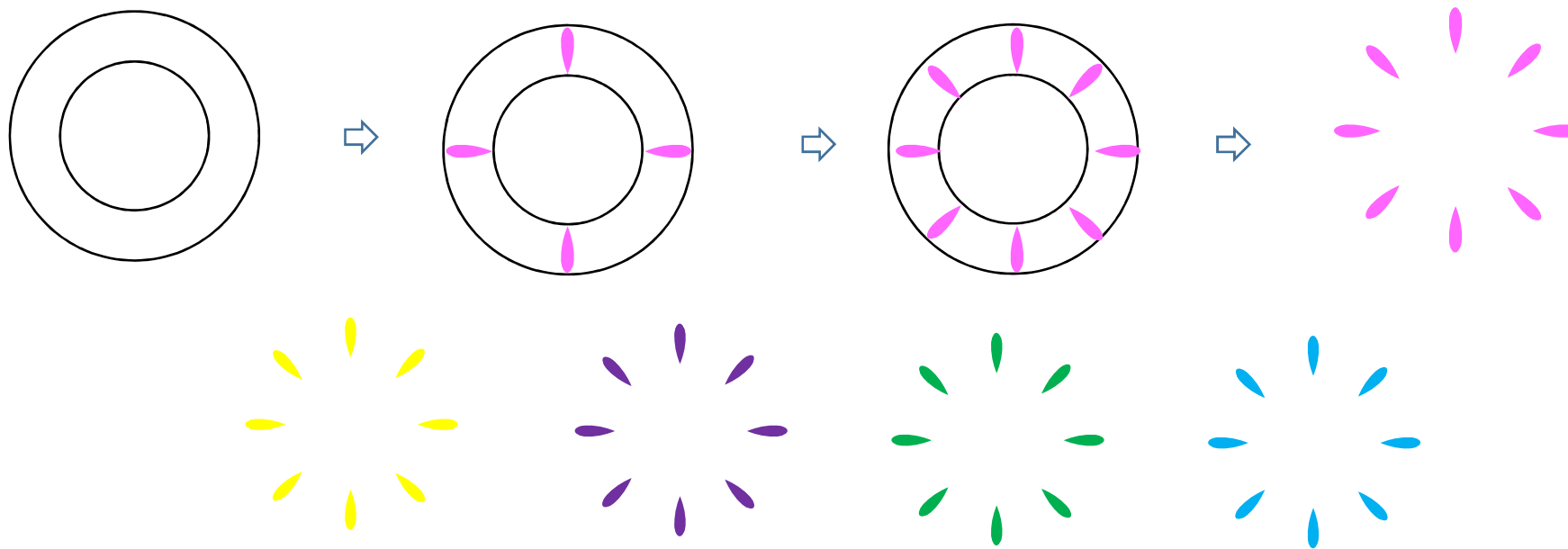
ピンクの図形をコピー貼り付けし、回転させて十字の位置に置きます。ここではピンクの図形の向きに注意しましょう。

4つの図形をグループ化します。再度コピー貼り付けした後、図形を回転させましょう。8つの図形が輪の上に並んでいるでしょうか。

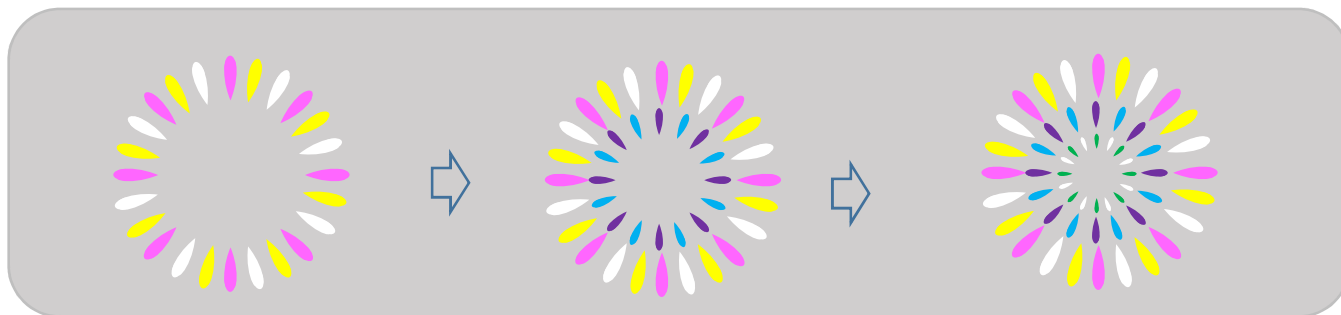
4つの図形の間接点でマウスを離しましょう。ここで、ガイドにしていたドーナツの図形を消し、8つの図形をグループ化します。

8つの図形をグループ化したものを1セットとします。1セットの図形をコピー貼り付けし、色を変えていきます。

「図形の塗りつぶし」 → 「黄色」「紫」「緑」「白」「水色」など、好きな色を塗ってください。

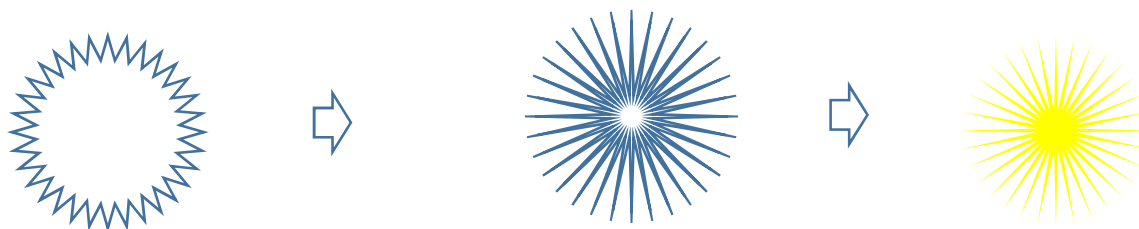


背景に濃い色を置いてみましょう。花火の1番外側には4セットを並べた輪を配置します。ここでは、ピンク、黄色、白を輪にしました。外側から2番目、3番目はそれぞれ2セットを並べた輪を配置します。水色と紫の輪、黄緑と白の輪必ずグループ化してから、縮小して配置します。



「星とりボン」→「星32」を選びます。

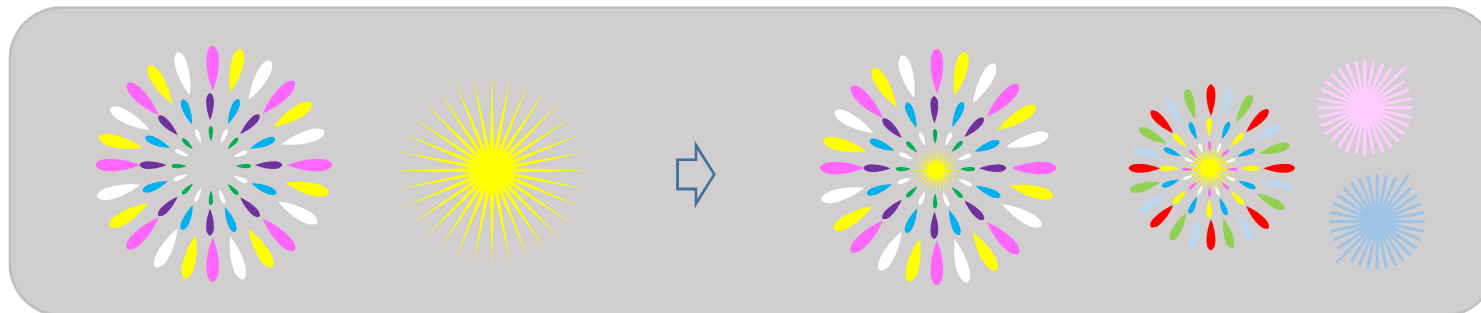
黄色の調整ハンドルを中心近くまで移動します。「図形の塗りつぶし」→「黄色」, 「図形の枠線」→「なし」



花火のまとめ。

花火の輪の中心へ星の図形を重ねましょう。全てを選んでグループ化します。1種類の花火が出来ました。

8つの図形を元にして、その他の色で作った花火をいくつか作ってみましょう。



## 団扇のまとめ

最初に描いた団扇の上に花火をコピー貼り付けしてみましょう。

ワードアートで作った文字を入れてみました。

ワードアートは1回目の裃纏で作ったのと同じ方法で作成します。好きな文字をいれてみましょう。

「星32」で作った星の色を変えて適当に散らします。全てを選んでグループ化します。

花火の団扇が出来上がりました。本物の団扇に花火の絵を使ってもよいですね。



裃纏と団扇を並べると完成です



完成

